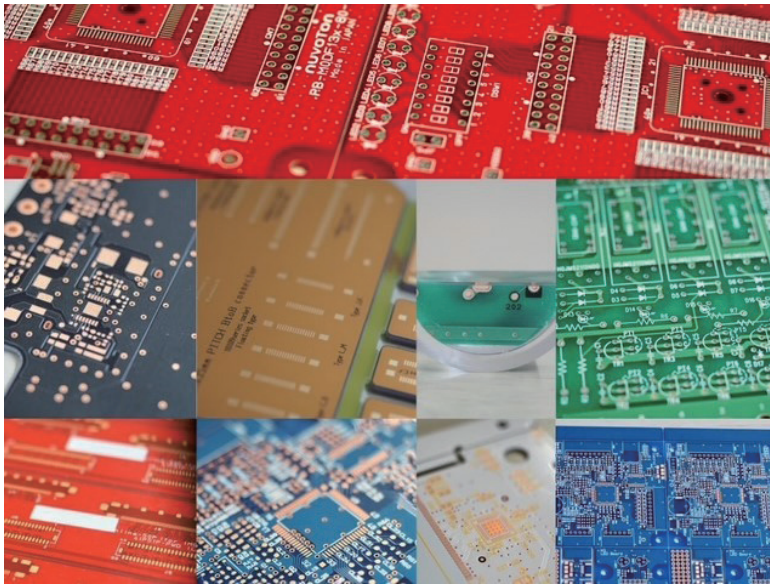


株式会社 鴻進テック

少量生産が得意な プリント基板製造会社

- 納期相談
- 企画力自信
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



多種多様な基板製造に柔軟に対応

主な事業内容

各種プリント基板の
設計・製造

主な取引先(納入先)

基板製造会社、
基板設計会社

主な製品

片面基板、両面基板、
多層基板、特殊基板など

業務内容 片面・多層から特殊基板 まで製造が可能

鴻進テックは電子部品の母体となるプリント基板の製造会社。基板設計から製造、部品実装まで一貫した製品作りを徹底している。得意先のニーズに合わせて片面基板や両面基板、多層基板や特殊基板を製造するメーカーで、少量生産を得意としている。

創業は昭和61年。三島沙織現社長の父親である三島廣久氏の勤務していたプリント基板製造会社が倒産したため、設備の一部を債権者から譲り受け、当時の仲間らと4人で事業を立ち上げた。当初は譲り受けた設備で片面基板を製造するのみであったが、ニーズの高まりに合わせて両面基板、多層基板へと取扱品目を増やし、工場も拡張。設備も大型のものを30基保有するまでに成長している。令和2年に創業者の逝去に伴い、沙織氏が社長職を引き継いだ。

強み 基板の設計から製造まで 一貫した製品作り

プリント基板は白物家電や照明機器、通信機器、自動車、アミューズメント機器など、非常に幅広い分野で使われ、

ニーズも多様である。これらのニーズに対応できるのも、多品種・少量生産を得意とする同社の大きな強みだ。また、基板設計から製造後の検査に至るまで一貫した製品作りを行うことで、ユーザーの希望に合わせた納期で製品を届けることができるのも強みの一つである。

同社は、基板製造に必要なデータを製造工程に合わせるためのCAM編集に時間を割く。初期段階で製造工程に無理がないかをデータ上でチェックし、問題点を抽出・改善することが、次工程からの作業効率改善につながるからだ。また、中間検査と製造後検査の二度にわたって高精度の測定機を用いることで、不具合品流出防止にも努めている。

積極投資 高速伝送用の基板製作 にも力を入れる

最新のプリント基板検査装置やドリリング・ルーティンングマシンを導入するなど、設備投資に積極的だ。近年ではデジタル化や通信の高速化が進み、より高精度でコンパクトな基板が求められるようになった。そこで同社は、難削材の加工も可能な最先端の精密加工機を導入。今後、高速伝送用のハイブリッド基板製造にも注力していく。

社長あいさつ



代表取締役
三島 沙織さん

先代社長が守り続けてきた“社員の生活を守る”と、新しく掲げた“皆の会社は皆で成長させる”をモットーに、社員一人ひとりが考え自立し、様々な難題にも諦めずに挑戦します。また、チームワークの良さを生かし、お客様のご要望に応える高品質な製品作りをめざし、日々努力する企業であり続けます。

主な保有設備

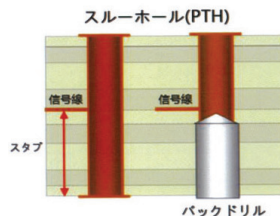
- CAD/CAMシステム
Stella Vision for JAVA
ステラ・コーポレーション製 12台
- パターン用露光プリンター
ORC EXP-2807ほか
オーク製作所製 2台
- 自動外観検査機 ARGOS 8008
MANIABARCO製 1台
- デジタルマイクロスコープ VHX-7000
キーエンス製 1台
- NCルーター加工機 MX Y2シリーズほか
Schmoll製ほか 5台



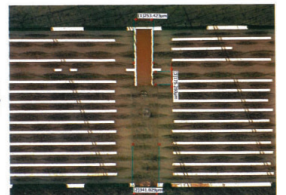
住 所 / 〒570-0043
守口市
南寺方東通2-5-11
T E L / 06-6993-3696
F A X / 06-6993-3699
創 業 / 昭和61年7月
設 立 / 昭和62年7月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 48名



外形加工専用機



バックドリル



特殊ドリル加工

